

茅ヶ崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価の考え方

1 評価の目的

- これまで5年間取り組んできた本市の地方創生の取り組みの目標に対する進捗状況を把握し、次期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたって基本目標、施策を設定する際の基礎資料とする。

2 基本的な考え方

- まち・ひと・しごと創生総合戦略は4つの基本目標とそれぞれの基本目標に対して2～3の施策が位置付けられた体系となっているため、今回の評価ではそれぞれの施策がどの程度達成され、その結果、基本目標がどの程度達成されたのか、基本目標と施策についてその進捗状況を評価する。
- リーディングプロジェクトは、まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を中心にこれまで評価を実施してきており、また、リーディングプロジェクト以外の取り組みは総合計画の事業評価や、当該取り組みが分野ごとの個別計画に位置付けられている場合には、多くがその計画の中で評価が行われている。そのため、個別の取り組みの評価は、それらの中で必要に応じて実施し、まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価は上記のとおり、個別の取り組みの集合体である基本目標と施策の進捗状況を中心に行う。

3 評価の流れと方法

(1) 評価の方法

- 4つの基本目標それぞれに対して2～3の施策が位置付けられ、基本目標、施策それぞれに目標値が設定されているため、目標年となる令和元年度の実績値を把握する。
- 把握した実績値に対し、基本目標ごとに分析と今後に向けての市の考え方を作成する。

基本目標① 茅ヶ崎の魅力を最大限に活かし、 「ちがさき愛」あふれる人を増やします	目標値 ○○	実績値 ○○	目標と実績に対する市の分析と今後に向けての考え方 ○○○○○○○○ ○○○○○○○○ ○○○○○○○○ ○○○○○○○○ ○○○○○○○○ ○○○○○○○○ ○○○○○○○○
施策① △△△△	目標値 ○○	実績値 ○○	
施策② △△△△	目標値 ○○	実績値 ○○	

⋮

(2) 評価の流れ

